

# O's news



2017年1月1日発行

## 麻痺ばかりが脳卒中ではない

～予防をすれば助かる病気:くも膜下出血～

脳血管内治療科主任部長  
脳神経外科部長

大西 宏之

くも膜下出血とは、脳の表面をおおう膜のひとつである「くも膜」の下に出血した状態をいいます。原因は脳の血管のふくらみである「脳動脈瘤」の破裂によるものがほとんどで、突然の激しい頭痛、嘔吐で発症し、時に意識障害を呈します。しかし麻痺は出現しない場合が多く、頭痛が軽度の場合はカゼと見誤られるので注意が必要です。死亡率は40%程度と高く、好発年齢は40～50歳代で女性に多いと言われており、働き盛りの人たをたちまちに襲う非常に恐ろしい病気です。

くも膜下出血を来たす危険因子としては喫煙、高血圧、過度の飲酒などが挙げられ、これらの危険因子を持ち合わせる人では、その改善を行うよう強く勧められています。特にくも膜下出血の家族歴がある人は注意が必要です。くも膜下出血の治療は、動脈瘤からの再出血を直ちに予防するために、頭を開けて行う開頭クリッピング術とカテーテルを用いて行うコイル塞栓術があります。しかし、くも膜下出血は手術の後も、2週間以内は脳血管攣縮(くも膜下腔の血腫が脳血管を刺激して内腔が縮んでしまい脳梗塞が起こる)や1ヶ月程度は水頭症(脳脊髄液の吸収障害)の出現に注意が必要で、命が助かったとしても30%程度で後遺障害が出現します。

このようにくも膜下出血は一度発症してしまうと非常に恐ろしい病気ですが、適切に予防を行うことで発症を未然に防ぎ、助かる病気です。くも膜下出血は脳動脈瘤による破裂が原因ですが、脳ドックなどであらかじめ脳動脈瘤の存在を精査し、万が一動脈瘤が見つかったとしても開頭クリッピング術や現在では脳血管内手術で頭を開けなくても完治させることが可能となっていますので、脳ドックで脳動脈瘤を早期発見することが何よりも重要です。

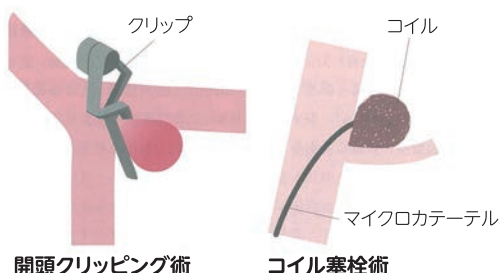
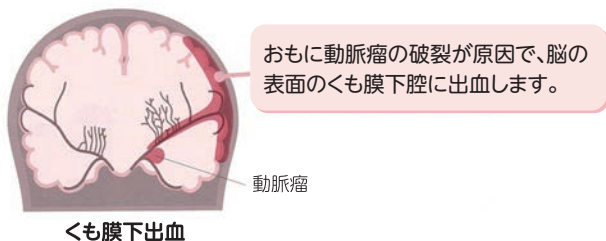
### MRA(磁気血管撮像)

同じMRI装置を使って、脳の血管を見ることができます。造影剤を使わずに脳動脈を鮮明に描出します。これにより、脳動脈瘤の有無や脳の血管が細くなっているところを立体的に観察することができます。



### 当院の脳ドック

当院は日本脳ドック学会認定施設で、脳ドックの所要時間はご来院からお帰りまで3時間程度です。開放的な最新のMRI診断機器を擁しており、閉所が苦手な方でも安全で苦痛がなくしかも短時間での検査が可能です。詳しくは当院受付までお問い合わせください。



**早期発見で怖い病気を未然に防ぐ!**

働き盛りの人を襲うくも膜下出血、中年から高年に多く見られる脳梗塞、社会の高齢化とともに深刻な問題となってきたアルツハイマー病、その他脳腫瘍など、近年、脳の病気に大きな関心が集まっています。脳の病気では、命はとりとめたものの半身不随や認知症などの後遺症のために社会復帰が困難となることが少なくありません。大西脳神経外科病院では、MRI診断装置などの最新の医療機器により、安全で苦痛がなく、しかも短時間で正確な「脳の健康診断」を受けていただくことができます。



Ohnishi Neurological Center

# 外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	林	兒玉
	午後	大西	大西(宏)	久我	林	兒玉
2診	午前	高橋	津田	角田	埜本	前岡
	午後	高橋	津田	角田	埜本	前岡
3診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	津田	片山	津田	津田	古家一
	午後	津田	片山	津田	津田	三好
6診	午前	脳血管内治療外来 高橋	佐藤	脳血管内治療外来 大西(宏)/高橋	富士井	脳血管内治療外来 大西(宏)
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 林	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本
7診	午前	神経内科 立花	—	—	内科 竈門(カマド)	神経内科 上田
	午後	—	—	—	内科 竈門(カマド)	<13:00-> 麻酔科 鈴木

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 (H29.1)

## 連携協力医療機関のご紹介(No.118)

### うえの内科

院長 上野 洋

認定・資格:医学博士・日本内科学会認定内科医・日本循環器病学会専門医・日本製薬医学会認定医

診療科目:内科・循環器内科

住所:明石市相生町2丁目2-18末定ビル1F

電話:078-939-3500

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(16:30~19:00)	○	/	○	/	○	/	/

#### 上野院長からのメッセージ

9月1日に明石駅より徒歩7分、相生町にて開業しました。循環器、高血圧・高脂血症・糖尿病等の生活習慣病、呼吸器疾患を中心に広く一般内科の診療をいたします。お薬の安全性の専門家としての経験を活かし、皆様に安全で安心な医療をお届けします。



## 連携協力医療機関のご紹介(No.119)

### ゆか皮フ科クリニック

院長 東田 由香

認定・資格:薬剤師・日本医師会認定産業医

診療科目:一般皮膚科・美容・自費診療

住所:明石市大久保町江井島916-15-A

電話:078-915-8400

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	/	○	○	/
午後(15:00~18:30)	○	○	○	/	○	/	/

#### 東田院長からのメッセージ

皮膚トラブルでお困りのことがございましたら、何でもご相談下さい。



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

発行責任者:院長 大西 英之 編集責任者:事務次長 瀧原 健司





日本の四季暦 /

# 「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo  
秋吉 美穂子

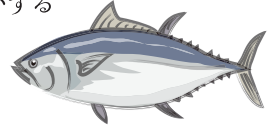
## 睦月

新しい年を迎え、親類、友人同士、仲睦まじく新春を祝う月「睦び月」から「睦月」になりました。元旦の「旦」の字は、元日の朝地平線から太陽が昇る日の出を表しています。

### 冬至

12/31~1/4(六十六候) 雪下麦出 / ゆきわたりてむぎいずる

寒さに強い麦は、「年越草(としごえぐさ)」という名もあり、雪の下で芽吹き育ちます。西日本のお節料理に欠かせない鰯、出世魚として縁起がよく、12~1月「寒鰯」と呼ばれおいしい季節です。



### 小寒

1/5~9(六十七候) 芹乃栄 / せりさかう

春の七草の一つ、せりが水辺で生えてくる頃、七草粥はお節料理で疲れた胃を休ませ、野菜が乏しい冬場に栄養素を補うという面もありました。粥を炊く七草を浸した水に、爪をひたし柔らかくして新年はじめての爪切りを「七草爪」、無病息災を願いました。

1/10~14(六十八候) 水泉動 / しみずあたたかをふくむ

寒さ厳しい中にも、春に向けて地中で凍った泉が動き始める頃です。お茶事の初釜で出される「花びら餅」、白みそあんで、ごぼうのみつ漬けを桜色の求肥で挟んだ正月菓子です。



1/15~19(六十九候) 雉始雉 / きじはじめてなく

雉の恋のシーズンの始まり、実際にケンケンと鳴くのは、3月初めくらいです。「雉も鳴かずば撃たれまい…」この時期は脂が乗って美味しいそうです。やさしい味の蕪、80品種ほどあり、葉はビタミンなど栄養素を多く含みます。実と葉は切り離して保存しましょう。

この「小寒」と「大寒」を合わせた期間が「寒の内」。この間に、この期間が「寒の内」。この間に、この期間が「寒の内」。

### 大寒

1/20~24(七十候) 款冬華 / ふきのとうはなさく

ふきのとうの芽は大寒のこの時期を待っていたように一斉に芽吹き「春の使者」とも呼ばれます。その独特な香りとはほろ苦さは天ぷら、煮物に楽しめます。

春一番、新年を祝う花「福寿草」「元日草」とも呼ばれ明るい黄色の花を咲かせます。



1/25~29(七十一候) 水沢腹堅 / みずさわあつくかたし

川を流れる水さえ凍ってしまう程寒いという意味、四文字の漢字にその光景が浮かびます。寒さはピークを迎えていますが、日照時間も少しずつ長くなり春の足音が♪25日は初天神、学業成就、雷よけを願い参拝します。



一年で最も寒い時季、一年で最後の節気になります。「立春」からまた新しい年の始まりです。



## 今月の花 シンビジューム

科名:ラン科 / 原産地:東南アジア / 開花期:12月~3月 / 花言葉:「飾らない心」「素朴」

シクラメンと共に冬の間室内を明るく彩ってくれる鉢花の一つ「シンビジューム」華やかで、開花期が長く、育てやすいので洋蘭の仲間コショウランと並んで、広く親しまれています。シンビジュームはギリシャ語のキンベ(舟)、エイドス(形)の2語から由来し、花の形がボートのように見えることから名づけられました。

一つの花が2ヶ月程咲き続けますが、株が弱らないように、1ヶ月くらいで切り取り、花瓶で楽しみましょう。5、6、9月は室外で日光によくあて、7、8月は日陰で管理し、10月中旬には室内へ入れてあげます。生育期に肥料をしっかりとあげることがもう一度花を咲かせる大きなポイントです。



# 冬に起こりやすい脳卒中とその予防

南4階病棟看護師 相原加奈

冬になり寒くなってくると、寒さから身体を守るためのストレス反応として交感神経の働きが強くなり、血圧が上がりやすくなっています。そこに気温の変化が加わり血圧が変動しやすく、脳血管に負担がかかり脳出血の引き金になると言われています。

また、冬は夏と異なり、喉の渇きを感じる事が少なく水分摂取量が減り、隠れ脱水を起こしている場合があります。これが血液の粘り気を増し、脳梗塞を引き起こす要因となります。他にも隠れ脱水を起こす原因として以下のものがあります。①暖房器具を使用する事での湿度の低下による乾燥②筋肉の減少による水分貯蓄量の低下③アルコール摂取による体温上昇と利尿作用により水分喪失。

脳卒中を予防する為に、こまめな水分摂取と特に血圧が高い人は血圧を測る習慣を心がけて頂き、呂律が回りにくい、手足の痺れや動かしにくいなどの症状が一時的であっても認められた場合は早めに受診しましょう。



脳卒中を予防する日常生活

# SPDセンターのご紹介

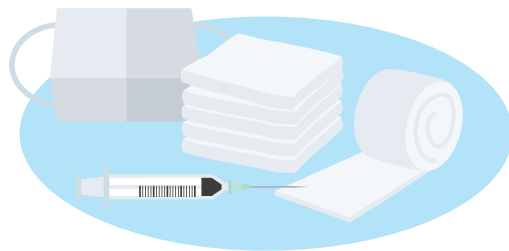
総務課 立田 洋平

当院のSPDセンターは北館1階と南館1階を結ぶ渡り廊下の途中にあります。

『SPDセンター?』って何をしているところなの?と思われる方も多いと思います。SPDとは英語のSUPPLY(物品の供給)、PROCESSING(物品の流通加工処理)&DISTRIBUTION(物品の配送、分配)の略語になります。

SPDセンターでは、主に診療に使用される物品(注射器・マスク・包帯・ガーゼなど)や器材を一元管理し、経済性・合理性を図り職員が円滑に業務を遂行できるよう物品を安定的に供給したり、医療スタッフが医療現場に集中し、患者様により良い医療を提供できるように下支えをしているところです。

私たちは患者様の診療に携わることはできませんが、『患者様にお使いいただくものを取り扱っている』という意識を念頭に置いて、患者様から信頼していただき、選ばれる医療機関を目指して日々業務に邁進していきたいと思っています。



他院にも掛っておられる方は、**お薬手帳**や**血液検査データ**、**紹介状**などもご持参ください。紹介状がある方も**保険証**は必要です。必ずご持参ください。

JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島間で無料送迎バスを運行しています。受診予約はかかりつけの診療所からいただけます。詳しくは地域医療連携室まで。駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者様にはサービス券をお渡しします。